

日本音響学会第 151 回 (2024 年春季) 研究発表会 参加・実施要領

期 日 2024 年 3 月 6 日 (水), 7 日 (木), 8 日 (金)
会 場 拓殖大学文京キャンパス
(文京区小日向 3-4-14 (〒112-8585),
東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷駅」下車徒歩 3 分, 東京メトロ有楽町線「護国寺駅」下車徒歩 12 分。)
実行委員長 渡辺 裕二 教授 (拓殖大学)
共 催 拓殖大学

【重要事項】

★第 151 回 (2024 年春季) 研究発表会の論文集発行日 (公開日)

第 151 回 (2024 年春季) 研究発表会の論文集発行日 (公開日) は 2024 年 2 月 21 日 (水) です。
特許出願等の手続きを予定されている方はご注意ください。

★PC用プロジェクタについて

PC 用プロジェクタを各口頭発表会場 (ポスターセッションを除く) に準備します。PC 用プロジェクタの切替器は準備しません。口頭発表会場のプロジェクタは HDMI 接続です。HDMI 出力を持たない PC をご利用の際には、HDMI へ変換するアダプターが必要となりますので、ご準備ください。

★昼食について

会期中、大学内の学食は営業しておりません。大学周辺のランチマップを準備いたしますので、各自昼食のご準備をお願いします。なお、E 館 1 階、B 館 1 階及び B 館地下 1 階の学食の場所のみを提供いたしますので、昼食をご持参された方は、ご利用いただけます。

★第 151 回 (2024 年春季) 研究発表会参加者用の駐車スペースはございません。車、自転車でのご参加は、ご遠慮ください。

★第 151 回 (2024 年春季) 研究発表会の参加者 (座長、副座長、聴講参加者) は、参加登録の手続き及び参加費の支払いが必要です。Web からの「早期参加登録 (2023. 11. 16~2024. 2. 6)」をご利用ください。2024 年 2 月 7 日以降は「後期参加登録」になります。参加費の詳細は、後掲の「参加登録費」をご覧ください。

★「講演発表者」として登録された方は、同時に「参加申込」の手続きも終了したことになります。改めて参加登録の手続きは必要ございません。ポータルサイト (2 月下旬に公開) で使用する場合の「USER ID」, 「パスワード」は、講演申込の受領通知に記載の「整理番号 (USER ID)」, 「パスワード」をご利用ください。

★第 151 回 (2024 年春季) 研究発表会の参加登録費について

「早期参加登録費」と「後期参加登録費」は次のとおりです。

参加種別	早期参加登録費 (～2024. 2. 6) Early registration fee	後期参加登録費 (2024. 2. 7～) Late registration fee
ア. 正 会 員 …………… (Member)	10,000 円	20,000 円
イ. 終 身 会 員 …………… (Life Member)	5,000 円	10,000 円
ウ. 学 生 会 員 …………… (Student Member)	3,000 円	6,000 円
エ. 賛助会員所属職員 …………… (Sustaining Member)	10,000 円	20,000 円
オ. 会 員 外 学 生 …………… (Non-member Student)	6,600 円 (税込)	13,200 円 (税込)
カ. 会 員 外 …………… (Non member)	27,500 円 (税込)	38,500 円 (税込)
キ. 高 校 生 …………… (High-school Student)	無料 (参加方法については、事務局にお問い合わせください)	

※「会員外学生」及び「会員外」の参加登録費は、消費税 (10%) 込みの金額です。

※会員の参加費 (ア～エ) は消費税の課税対象外 (不課税) です。会員外 (オ～カ) は消費税の課税対象で、

税込み価格で表示してあります。

※研究発表会終了後の講演論文集の販売価格は、会員 22,000 円、会員外 38,500 円です。

※学会ホームページからの後期参加登録期間は、2024 年 2 月 7 日(水)～2 月 27 日(火)です。

付記 1) 講演発表者を除く全ての参加者は、できるだけ「早期参加登録」を行ってください。「早期参加登録」を行った方には、講演論文集を研究発表会の開催前に届くようにお送りできます。

なお、講演発表者は、講演申込と同時に「参加申込」の手続きも終了したことになります。改めて参加申込の手続きは必要ございません。

また、早期参加登録、後期参加登録の参加費につきましては、学会からの請求に基づき、速やかにお支払いいただきますようご協力をお願いします。

付記 2)

(1) 現在会員外で、「会員としての参加」をご希望の方は、参加申込より先に入会手続きを行い、その後、参加手続きを行って下さい。入会手続きは、学会ホームページからお願いします。

(2) 会員番号が不明な場合は、学会へお問い合わせいただくか、「不明」とご入力下さい。学会で確認をいたします。なお、入会手続きが終了し、会員番号が不明な場合は、「申請中」あるいは、会員申込受領通知(e-mail)に記載の受付番号(6 桁)をご入力下さい。また、会員外の方は「会員外」、一般学生の方は「一般学生」とご入力下さい。

★第 151 回(2024 年春季)研究発表会の【早期参加登録】について

第 151 回(2024 年春季)研究発表会の web 経由の早期参加登録期間は、2023 年 11 月 16 日(木)～2024 年 2 月 6 日(火)です。早期参加登録サイトから登録をお願いします。早期参加登録は、後期参加登録よりも参加登録費を安く設定しております。

早期参加登録をされた方には、講演論文集を会期前に届くように事前送付可能です。

早期参加登録は、メールでの申し込みも受け付けます。事務局にお尋ね下さい。

早期参加登録をされた時点で、参加の手続きが完了したことになります。原則、手続き終了時からキャンセルはできません。

★第 151 回(2024 年春季)研究発表会の【後期参加登録】について

早期参加登録(2023.11.16～2024.2.6)を行わなかった方は、後期参加登録となります。

「後期参加登録」の手続きは、現地または学会ホームページの後期参加登録専用のフォームからお申込みいただきます。学会ホームページからの後期参加登録期間は、2024 年 2 月 7 日(水)～2 月 27 日(火)です。講演論文集は、2 月 27 日以降にお送りしますが、研究発表会開催期間までに届かない場合もありますので、ご承知おき下さい。2 月 28 日(水)以降は、会場(総合受付)で参加登録の手続きを行ってください。

総合受付での手続きには「後期参加登録用紙」を準備しますので、総合受付にご提出ください。「後期参加登録用紙」は、学会ホームページにもファイルをおいてあります(I. 1. (2)参照)。

ポータルサイトの「User ID」、「パスワード」と講演論文集は、現地でお受け取りいただきます。

★第 151 回(2024 年春季)研究発表会講演論文集のダウンロード

第 151 回(2024 年春季)研究発表会では、講演論文集のダウンロードサービスを予定しております。詳細は、学会ホームページでお知らせします。

★ポータルサイトの URL, QR コード

ポータルサイトの URL は、<https://mtg.acoustics.jp/> です。QR コードは、次のとおりです。ポータルサイトで使用する場合の「整理番号(USER ID)」、「パスワード」は、講演申込者には、「講演申込受領通知」に、「早期参加登録」又は「後期参加登録」手続きされた方には、参加受付メールでお知らせしております。なお、第 151 回(2024 年春季)研究発表会のポータルサイトは、2 月下旬に公開予定です。



【詳細情報】

1. 講演発表者並びに聴講者は、まず総合受付に立ち寄り、参加の手続きを行って下さい。

- ・講演発表者及び web 経由で早期参加申込手続きをされた方には、「参加章引換証」又は「講演論文集・参加章引換証」をお送りしてあります。忘れないように総合受付にお持ち下さい。
- ・研究発表会総合受付で参加登録をされる方は、「後期参加登録用紙」のご提出をお願いします。

1. 総合受付：拓殖大学文京キャンパス E 館 1 階入口付近。会場周辺マップをご覧ください。

- (1) Web 経由又は e-mail で事前に早期参加登録をされた方で、「講演論文集の事前送付」を希望された方には、「参加章引換証」を、講演論文集の事前送付を希望されなかった方には、「講演論文集・参加章引換証」を請求関係の書類とともにお送りしてあります。忘れないように総合受付にお持ち下さい。講演論文集の事前送付を希望されなかった方は、総合受付でお渡しします。なお、「講演論文集の事前送付」を希望された方には、2 月 22 日頃、講演論文集をお送りいたします。
- (2) 早期参加登録（2023. 11. 16～2024. 2. 6）を行わなかった方は、後期参加登録となります。
「後期参加登録」の手続きは、現地または学会ホームページの後期参加登録専用のフォームからお申込みいただきます。学会ホームページからの後期参加登録期間は、2024 年 2 月 7 日(水)～2 月 27 日(火)です。2 月 28 日(水)以降は、会場(総合受付)で参加登録の手続きを行ってください。
総合受付での手続きには「後期参加登録用紙」を準備しますので、総合受付にご提出ください。「後期参加登録用紙」に名刺を付けてご提出いただいても構いません。「後期参加登録用紙」は、学会ホームページにもファイルをおいてあります。ポータルサイトの「User ID」, 「パスワード」と講演論文集は、現地でお受け取りいただきます。
- (3) クレジットカードの取扱いの中止について
クレジットカードのお取扱いは、諸事情により中止させていただきました。悪しからずご了承ください。

2. 参加登録費：参加費は、「早期参加登録」と「後期参加登録」の区分があり、「早期参加登録費」と「後期参加登録費」は次の通りです。総合受付で参加の登録をされる方は、後期参加登録になります。参加種別により参加費をお支払いください。参加費には講演論文集[講演要旨・講演論文 CD-ROM]が含まれます。

- (1) 早期参加登録をされた方あるいは学会ホームページ(web)から後期参加登録をされた方には、すでに「参加章引換証」又は「講演論文集・参加章引換証」及びご請求書をお送りしてあります。「引換証」は忘れないようにお持ちになり、総合受付にお渡し下さい。
- (2) 早期参加登録費及び後期参加登録費は次の通りです。会員の参加費は消費税の課税対象外（不課税）です。会員外は消費税の課税対象です。

参加種別	早期参加登録費 (Early registration fee)	後期参加登録費 (Late registration fee)
ア. 正 会 員	10,000 円	20,000 円
イ. 終 身 会 員	5,000 円	10,000 円
ウ. 学 生 会 員	3,000 円	6,000 円
エ. 賛助会員所属職員	10,000 円	20,000 円
オ. 会 員 外 学 生	6,600 円(税込)	13,200 円(税込)
カ. 会 員 外	27,500 円(税込)	38,500 円(税込)
キ. 高 校 生	無料(高校生には、プログラムのコピーを用意します。)	

※「会員外学生」及び「会員外」の参加登録費は、消費税(10%)込みの金額です。

※会員の参加費(ア～エ)は消費税の課税対象外(不課税)です。会員外(オ～カ)は消費税の課税対象で、税込み価格で表示してあります。

※研究発表会終了後の講演論文集の販売価格は、会員 22,000 円、会員外 38,500 円です。

- (3) 会場内では、必ず参加章をお付け下さい。

3. 講演論文集について

- (1) 構成：参加・実施要領、会場案内図、開催日順会場順のプログラム、講演要旨(アブストラクト)及び講演論文を収録した CD-ROM。

(2) 講演論文集に印刷した開催日順会場順のプログラムの講演に付記してある括弧内の数字は、講演論文集の講演要旨のページ番号です。講演論文個々のページ番号は、CD-ROM に収録の講演論文に表示してあります。

(3) 発表会終了後の頒布（送料、消費税を含みます。）

ア. 会 員※ ……………22,000 円

イ. 会 員 外 ……………38,500 円

※会員は当学会個人会員，法人会員を含みます。

4. 連絡先・申込先：学会への連絡は以下にお願いします。ただし，研究発表会の開催週（3/4～3/8）は e-mail をチェックできませんので，ご承知おき下さい。

一般社団法人 日本音響学会事務局

〒101-0021 東京都千代田区外神田 2-18-20 ナカウラ第5ビル

Tel. 03-5256-1020, Fax:03-5256-1022

Tel. 090-3221-8530 (発表会準備・開催中(3/4～3/8)の連絡先)

e-mail : asj-meeting@acoustics.jp (研究発表会に関する事項)

e-mail : asj-apply@acoustics.jp (講演論文集の申込に関する事項)

II. 日本音響学会第 151 回 (2024 年春季) 研究発表会講演発表要領

1. 共 通

(1) プログラムの講演者氏名に○印を付したものは講演発表者，◎印は講演発表者で粟屋 潔学術奨励賞の対象となる者，☆印は講演発表者で学生優秀発表賞及び粟屋潔学術奨励賞の対象となる者，△印は非会員です。なお，無印は連名の会員を示します。

(2) 座長，副座長は都合により一部変更になる場合もあります。

(3) 会場内には聴講者用のテーブルタップ等は準備しません。

(4) 講演の取消について：原稿受領後の講演の取消は原則として認めません。やむを得ない事情で取消をせざるを得ない場合には，事前に学会事務局にご連絡下さい。

(5) 代理発表について：原則として代理発表は認めません。やむを得ない事情があり，事前に文書(様式は事務局で準備します)が学会事務局に提出された場合には，連名者に限り代理発表を認めることがあります。当初の講演予定者及び代理発表者は，会員である必要があります。

(6) 言語は，日本語及び英語として下さい。

2. 一 般 講 演(口頭発表) 発表持ち時間は，15 分です。

(1) 講演者は，セッション開始前までにそれぞれの発表会場に入室して下さい。発表会場では受付等の手続きはありません。会場内の前方に当該セッションの発表者席を設けてあります。講演者は，発表者席で順番をお待ち下さい。

(2) 講演時間は 10～12 分，質問時間 3～5 分とし，15 分で 1 件を終了することを厳守して下さい。

(3) 講演発表者への時間経過のお知らせは，ベル及びサインボードを併用し，次によります。

ア. 10 分経過：会場係アルバイト がベルを 1 回鳴らす。

イ. 12 分経過： " が“経過時間 12 分”と書いたサインボードを講演者及び聴衆に示す。

ウ. 14 分 45 秒： " がベルを 2 回鳴らす。

(4) PC 用プロジェクタは第 1～10 会場（全一般講演会場）に準備します。

(5) PC 用プロジェクタについて

PC 用プロジェクタを各口頭発表会場（ポスターセッションを除く）に準備します。PC 用プロジェクタの切り替え器は準備しません。口頭発表会場のプロジェクタは HDMI 接続です。HDMI 出力を持たない PC をご利用の際には，HDMI へ変換するアダプターが必要となりますので，ご準備ください。なお，学会ではコンピュータの用意はしません。コンピュータは必ず発表者ご自身が持ち込んで下さい。発表時間（15 分）は，厳密にコンピュータとの切り替え等に要する時間も含まれますのでご留意下さい。講演終了後は，次の講演者のためにコンピュータとの接続をはずして下さい。

注) 口頭発表会場のプロジェクタは HDMI 接続です。プロジェクタ自体の不具合を除き，機器の動作は講演者がすべ

ての責任を持って下さい。

3. ポスターセッション

(1) 会場：ポスター展示会場は、E館9階E901教室及び展望ラウンジです。
ポスター展示板のコマ数は46コマです。

(2) ポスター展示板のスペース等：一つの発表あたりのポスター展示板は、横幅が150cmで、高さは210cmです。ポスター作成に当たっては、左右の幅150cm程度を標準として下さい。なお、上下の幅は100cm～110cm程度が適当です。(あまり下方に表示すると見えにくくなります)。ポスター展示板は画鋸で留めるタイプです。また、各ポスター展示板の間に30cmの間隔を開けてあります。(各発表者には机(一人用)・椅子を用意。)

発表者は先に通知したポスター展示板の番号(講演番号の最後の数字)の展示場所を使用して下さい。なお、展示板の上部に、講演番号、論文題目、著者(所属)を表示してください。

(3) 展示時間、部門、講演番号

		展示時間	部門	講演番号	摘要
第1日	午前	10:00～12:00	聴覚(21件)	1-P-13～1-P-33	
	午後(1)	13:00～15:00	建築音響(7件)	1-Q-1～1-Q-7	
			騒音・振動(4件)	1-Q-9～1-Q-12	
			音声A・音声B(29件)	1-Q-13～1-Q-41	
	午後(2)	15:30～17:30	聴覚/聴覚・音声(12件)	1-R-1～1-R-12	
電気音響(34件)			1-R-13～1-R-46		
第2日	午後	15:00～17:00	音声A・音声B(40件)	2-P-1～2-P-40	
第3日	午前	10:00～11:00	超音波(5件)	3-P-1, 3, 5, 7, 9	展示時間は1時間
		10:00～12:00	音声コミュニケーション(21件)	3-P-13～3-P-33	
	午後	13:00～15:00	オーディオ(6件)	3-Q-1～3-Q-6	
			電気音響(38件)	3-Q-7～3-Q-12 3-Q-15～3-Q-46	

(4) ポスターセッションの展示時間及び説明時間について

ア. 展示時間は前掲の表によります。

イ. 発表者に説明義務のある時間帯(説明時間)は、展示時間の前半は奇数番号、後半は偶数番号の発表者が展示板の前での説明を義務付けます。必ず奇数番号、偶数番号の区分をお守りください。

(5) 発表者は、展示の準備が終了後、ポスターセッション開始時刻にポスター展示会場に集合して下さい。

(6) ポスター展示会場には、プロジェクタ、電源などの機材は用意しません。

(7) ポスター展示板の前に、ポスター貼付用の画鋸、発表者用の胸章、指し棒を用意します。
ポスターの貼付は、必ず備付の画鋸を使用し、セロテープ、両面テープ等は、絶対に使用しないこと。

(8) ポスターセッションの未使用コマを当学会賛助会員の広報宣伝に利用いただくため「賛助会員ポスター展示」を実施いたします。

4. スペシャルセッション

(1) 建築音響研究委員会

部門名：単独(建築音響)

和文テーマ：音楽のための室内音響設計における課題と工夫

英文テーマ：Issues and innovations in room acoustic design for music

日時：第1日 午前・前半

会場：第7会場

(2) 音のデザイン音響調査研究委員会

部門名：単独(音のデザイン)

和文テーマ：COVID-19自粛期間中の音環境を振り返る

英文テーマ：Sound environment during COVID-19 lockdown

日時：第1日 午後・前半

会場：第9会場

- (3) 音声コミュニケーション研究委員会
部門名：単独（音声コミュニケーション）
和文テーマ：調音の可視化とその応用
英文テーマ：Visualizing articulation and its application
日 時：第2日 午前・前半，午前・後半，午後・前半
会 場：第1会場
- (4) 音声研究委員会
部門名：単独（音声）
和文テーマ：自己教師あり学習を活用した音声・マルチメディア処理
英文テーマ：Speech and multimedia processing based on self-supervised learning
日 時：第2日 午前・前半，午前・後半
会 場：第2会場
- (5) 音楽音響研究委員会
部門名：共催（音響教育）
和文テーマ：音楽家と音楽音響の接点 ―演奏と科学の関係―
英文テーマ：Relation between musicians and musical acoustics
―Case studies scientific perspective on musical performance―
日 時：第2日 午前・後半，午後・前半
会 場：第5会場
- (6) スポーツ音響調査研究委員会
部門名：単独（スポーツ音響）
和文テーマ：スポーツと音 その11
英文テーマ：Sports and Acoustics XI
日 時：第2日 午前・後半
会 場：第6会場
- (7) 騒音・振動研究委員会
部門名：単独（騒音・振動）
和文テーマ：カーボンニュートラルに向けた道路交通騒音への取り組み
英文テーマ：Efforts on road traffic noise control toward carbon neutrality
日 時：第2日 午前・前半，午前・後半
会 場：第8会場
- (8) 騒音・振動研究委員会
部門名：共催（道路交通騒音）
和文テーマ：道路交通騒音の予測方法“ASJ RTN-Model 2023”
英文テーマ：Road traffic noise prediction model “ASJ RTN-Model 2023”
日 時：第2日 午後・前半
会 場：第8会場
- (9) 超音波研究委員会
部門名：単独（超音波）
和文テーマ：超音波エネルギーのバイオ・医用応用
英文テーマ：Biomedical applications of ultrasonic energy
日 時：第2日 午後・前半
会 場：第10会場
- (10) 聴覚研究委員会
部門名：共催（音楽音響）
和文テーマ：リズムの知覚・生成・同調
英文テーマ：Perception, production, and entrainment of rhythms
日 時：第3日 午後・前半，午後・後半
会 場：第3会場
- (11) 高臨場感オーディオ調査研究委員会
部門名：オーディオ 共催（電気音響，聴覚）
和文テーマ：高臨場コンテンツ制作とバイノーラル技術
英文テーマ：Binaural technique for high reality audio content production
日 時：第3日 午前・前半，午前・後半
会 場：第6会場

5. 休憩室

第151回(2024年春季)研究発表会では、休憩室(E館6階E601教室，E602教室)を準備しました。
なお、E館1階，B館1階及びB館地下1階の学食を場所のみ提供しております。学食は営業しておりませんので、ご注

意ください。

6. 講演論文集 CD-ROM データの USB メモリ

総合受付 (E 館 1 階入口) 付近に講演論文集の CD-ROM をコピーした USB メモリを準備いたします。ご自由にご持参の PC にコピーしてご活用下さい。

7. 無線 LAN

- (1) 会場内では、eduroam による無線 LAN 接続が可能です。eduroam に加入している大学等高等教育機関や研究機関の方は、eduroam をご利用ください。
- (2) eduroam アカウントをお持ちでない場合、学内の Wi-Fi アカウントを用意しますが、アカウント数には限りがあります。ソフトのアップデートやアプリストアへのアクセスなどは、重くなるのでご遠慮ください。講演論文集のダウンロードも事前のダウンロードをお願いします。

8. 記帳台

総合受付付近 (E 館 1 階入口) に記帳台を準備します。

9. ミーティングルーム (会場案内図では会議室で表示)

本学会活動に関する少人数の打ち合わせから各種委員会の開催に使用可能な会議室を準備します。本会活動とは関係ない個人的な目的でのご利用はご遠慮ください。会議室利用の際は、オンライン予約システムで予約ください。オンライン予約システムは、研究発表会開催直前にポータルサイトに掲載します。お茶、食事等の準備には対応いたしませんのであらかじめご承知おき下さい。

III. 選奨行事

- 日 時** 2024 年 3 月 7 日 (木) 13:00~13:45 [研究発表会第 2 日]
会 場 拓殖大学文京キャンパス E 館 1 階 E101 講堂 (後藤新平・新渡戸稲造記念講堂)
内 容 日本音響学会論文賞、独創研究奨励賞板倉記念、学会活動貢献賞、粟屋潔学術奨励賞、学生優秀発表賞の表彰

IV. 特別講演

- 日 時** 2024 年 3 月 7 日 (木) 13:45~14:45 [研究発表会第 2 日]
会 場 拓殖大学文京キャンパス E 館 1 階 E101 講堂 (後藤新平・新渡戸稲造記念講堂)
演 題 人生を変えるアフリカ
講 師 甲斐 信好 副学長・国際学部教授 (拓殖大学)

V. 懇親会

懇親会は、開催しません。

VI. 企業フラッシュトーク

企業フラッシュトークは本会会員の方々に向けて、賛助会員から会社紹介や開発技術などの情報提供をしていただく企画です。是非お集まりください。

複数の企業から 1 件あたり 5 分程度のトークを予定しています。

- 日 時** 2024 年 3 月 7 日 (木) 17:10~ [研究発表会第 2 日]
会 場 拓殖大学文京キャンパス E 館 3 階 307 教室 (第 2 会場)
主 催 財務委員会
講義形式 (現地開催, 対面)
対象者 賛助会員所属職員, 研究発表会参加者
参加費 無料

- ※ このフラッシュトークの聴講を目的に来場される賛助会員所属のかたは、総合受付での研究発表会参加手続きは必要ありません。直接、会場にお越し下さい。他の講演会場に行かれる場合は参加章が必要です。
※参加ご希望の方は、直接会場にお越しください。

VII. コミュニティセッション (会員向けマイページサービスの導入に向けて)

日本音響学会広報・電子化委員会では、学会の DX 化を念頭にメールニュース、ウェブサイト、acoustics.jp ドメイン、メーリングリストサービス、公式 zoom・Facebook・X・Mattermost および研究発表会ポータルサイトの管理・運用などを担当しております。現在、新たな試みとして、2025 年度より学会の更なる DX 化および会員向けサービスの更なる向上を目的に、マイページの導入を検討しております。本セッションでは、日本音響学会にて導入予定のマイページの機能や操作方法等について説明を行い、研究発表会参加者との理解を深めます。

- 日 時** 2024 年 3 月 7 日 (木) 17:10~ [研究発表会第 2 日]
会 場 拓殖大学文京キャンパス E 館 3 階 306 教室 (第 1 会場)
主 催 広報・電子化委員会

テーマ 会員向けマイページサービスの導入に向けて

VIII. 賛助会員ポスター展示

ポスターセッションの未使用コマを当学会賛助会員の広報宣伝に利用いただくため「賛助会員ポスター展示」を実施いたします。ぜひお立ち寄りください。参加企業は、現在募集中です。参加企業名は、研究発表会会場でお配りする Informationでお知らせします。

IX. 『スポンサーシップ』の募集について

今回の研究発表会から、その開催を支援する「スポンサーシップ」を募集いたします。

スポンサーシップは研究発表会の開催を経済的にサポートし音響学の発展にご支援をいただける御意思をおもちの企業等を会員に限らず募るもので、研究発表会ごとに募集します。詳しくは、学会ホームページをご覧ください。

X. 拓殖大学文京キャンパスへの交通案内(<https://www.takushoku-u.ac.jp/access.html>)

拓殖大学文京キャンパスへは、東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷駅」下車徒歩3分、東京メトロ有楽町線「護国寺駅」下車徒歩12分。

第151回(2024年春季)研究発表会参加者用の駐車スペースはございません。車、自転車でのご参加は、ご遠慮ください。

XI. 参加に際しての注意事項等

- (1) 拓殖大学のキャンパス内は禁煙です。
- (2) 会期中、大学内の学食は営業していません。大学周辺のランチマップを準備いたしますので、各自昼食のご準備をお願いします。なお、E館1階、B館1階及びB館地下1階の学食の場所のみを提供いたしますので、昼食をご持参された方は、ご利用いただけます。
- (3) 口頭発表及びポスターセッションのポスターの撮影(写真、動画等を含む)、録音等の無断撮影は禁止します。

XII. 日本音響学会第151回(2024年春季)研究発表会実行委員会構成(順不同・敬称略)

委員長	渡辺 裕二	拓殖大学
副委員長	中村 健太郎	東京工業大学
委員	小川 毅彦	拓殖大学
	寺岡 丈博	拓殖大学
	浅見 拓哉	日本大学
	大隅 歩	日本大学
	和田 有司	東京工業大学
顧問	伊藤 洋一	日本大学
	三浦 光	日本大学

XIII. 会場一覧(拓殖大学文京キャンパス)詳細は、学内配置図をご覧ください。

会場番号	講義室名	備考
第1会場	E館3階E306教室	
第2会場	〃 E307教室	
第3会場	E館4階E406教室	
第4会場	〃 E407教室	
第5会場	E館5階E506教室	
第6会場	〃 E507教室	
第7会場	〃 E508教室	
第8会場	E館6階E606教室	
第9会場	〃 E607教室	
第10会場	〃 E608教室	
ポスター展示会場	E館9階E901教室、展望ラウンジ	

選奨会場(3/7)	E館1階E101講堂	13:00~13:45
特別講演会場(3/7)	(後藤新平・新渡戸稲造記念講堂)	13:45~14:45
コミュニティセッション(3/7) (広報・電子化委員会)	E館3階E306教室(第1会場)	17:10~
企業フラッシュトーク(3/7) (財務委員会)	E館3階E307教室(第2会場)	17:10~
休憩室	E館6階E601教室, 602教室	
	E館1階, B館1階及びB館地下1階(学食) ※場所のみの提供となります。	注)学食は営業しておりません。
役員会室①	E館4階E401教室	学会会議専用
役員会室②	E館5階E501教室	
会議室①	E館4階E402教室	
会議室②	〃 E403教室	
会議室③	〃 E404教室	
会議室④	〃 E405教室	
会議室⑤	E館5階E502教室	
会議室⑥	〃 E503教室	
会議室⑦	〃 E504教室	
会議室⑧	〃 E505教室	
本部室	E館3階E303教室	
アルバイト控室	E館3階E304教室, E305教室	
総合受付	E館1階入口付近	
論文集電子データのコピーサービス	総合受付付近	(USB)
無線LAN	総合受付付近でアカウントをお知らせ	※会場内では, eduroamによる無線LAN接続が可能です。
記帳台	総合受付付近	

VI. ビギナーズセミナー

学生や新入社員など、新たに音響研究分野に入ってこられた方を対象とするセミナーを研究発表会に併せて開催しております。参加費は無料です。参加をご希望の方は直接会場にお越し下さい。

日時 2023年9月26日(火) 15:45～17:25 [研究発表会第1日]

会場 名古屋工業大学 52・53号館2階5221教室(第4会場)

講義形式 (現地開催, 対面)

テーマ 「深淵なる水中音響」

内容 多くの研究者、とりわけ初学者の皆さんにとって、音響学の諸分野を幅広く知ることは自身の研究領域の確立や技術知識の獲得において重要といえます。しかしながら、各研究分野について基礎から応用までを網羅的に学ぶ機会は限られているのが現状です。本セミナーでは、音響学のうち水中音響分野に焦点を当て、水中音響の基礎や応用、最新研究について幅広くご紹介を頂きます。本セミナーを通じ、音響学の広がりを感じると共に、分野横断的な研究や他研究分野への参入のきっかけとなれば幸いです。

参加方法 事前予約不要。直接会場にお集まりください。

プログラム (敬称略; 以下は質疑応答時間を含む)

- | | | |
|--------|----------------------------|--------------------------------|
| 15:45- | 「ビギナーズセミナー開会の挨拶」 | 安藤 厚志 (日本電信電話(株)/学生・若手フォーラム幹事) |
| 15:50- | 「水中音響の世界」 | 海老原 格 (筑波大学) |
| 16:20- | 「海中サウンドスケープを取り巻く近年の動向」 | 赤松 友成 (笹川平和財団 海洋政策研究所) |
| 16:50- | 「深海調査の何たるか、深海サウンドスケープへの誘い」 | 川口 慎介 (海洋研究開発機構) |
| 17:20- | 「学生・若手フォーラムの紹介」 | 米村美紀 (前橋工科大学/学生・若手フォーラム代表) |
| 17:25 | 「閉会」 | |